

裏面あり

相 談 受 付 票

※書ける範囲でご記入ください。

No. _____

1. 相談の対象者について、記入してください。
(2回目以降の相談の場合は、係員にその旨をお伝えください。)

来所日		年 月 日			
相談 の 対 象 者	ふりがな			ふりがな	
	氏 名			氏 名	
	住 所 (現在地)			電 話	
	電 話			対象者との関係	
相談 回数	初回 ・ 回目 (前回 年 月 日)			保護歴	無 ・ 有 (保護を受けていた期間) ~

2. ご相談されたい内容を具体的に記入してください。

(例 働き手が不在になり生活が苦しい、病気で働けず収入がない、等)

3. 相談の対象者を含む、同居されている方全員の状況について記入してください。
※収入欄には、就労収入、年金(国民、厚生、遺族等)、仕送り等、種類ごとに記入してください。

ふ り が な 氏 名	生年月日 年 齢	続柄	直近の勤務先 就労期間	加入している 医療保険	暴力団員 ※1の確認	収 入	
						種 類	月 額
				国保 社保	暴力団員 である		
			年 月頃	後期高齢 資格者証	暴力団員 ではない		
				国保 社保	暴力団員 である		
			年 月頃	後期高齢 資格者証	暴力団員 ではない		
				国保 社保	暴力団員 である		
			年 月頃	後期高齢 資格者証	暴力団員 ではない		
				国保 社保	暴力団員 である		
			年 月頃	後期高齢 資格者証	暴力団員 ではない		

※1 暴力団員とは暴力団員による不当な行為の防止に等に関する法律(平成3年5月15日法律第77号)第2条第6号に規定する「暴力団員」です。

4. 相談対象者の生活状況や保有している資産について記入してください。
※資産を保有していることによって、保護の申請ができないということにはなりません。

住居	・持家 (自分名義の土地 or 他人名義の土地)			保有資産	種別	有・無に○をして下さい	所有・加入しているもの	
					不動産	有・無		
	・借家・アパート・その他()				自動車	有・無	車種 年式	排気量 cc
					生命保険	有・無		
	家賃 円				その他 (貴金属等)	有・無		
身体 の 状況	主な 病名				受診医療 機関名 (通院方法)	()		
						()		
手持 金 通 帳 残 高	手持金	円			滞 納 状 況	税金	有・無	円
	通帳残高	円				借金・借入	有・無	円
						家賃	有・無	円
ライ フ ラ イ ン の 状 況	水道	可・停	円	食 事 の 摂 取 備 蓄 状 況	食事の摂取	食事は食べていますか	×の場合	
	電気	可・停	円			○・×	日間	
	ガス	可・停	円		備蓄状況	有・無	有の場合	
							日間分	

5. 申請の意思を確認します。

申請の意思	有・無に○をしてください		有・無
	無の場合	理由	()

CW確認欄

受付者	
-----	--

- ☐ 相談室の案内
- ☐ 「生活保護のしおり」・「生活保護法による保護開始申請書」交付
- ☐ 「相談受付票」未記入欄の聞き取り（聞き取り・助言内容の面接記録票記載）
- ☐ （生活保護を申請した場合）申請書の写しの交付
- ☐ （生活保護を申請しなかった場合）今後の生活見通しの確認、「相談受付票」写しの交付
- ☐ 受付姿勢確認（強い口調や指導などを行っていないか）